



人と人とのつながりがまちの力となる

毎月第2・4水曜日に稲荷コミセンで開催されている、ふれあいサロン「IMAいなり」。誰もが気軽に立ち寄ることができる地域のリビングルーム(居間)として、2019年にオープンしました。毎月第3土曜日にはIMAいなり食堂も開催され、子どもから高齢者まで幅広い年齢の人々に愛されています。12月13日に開催されたお楽しみ会では、合計83人が参加し、カレーライスが振舞われたり、ビンゴ大会が行われたりしました。利用者は、「こんなに多くの人と一緒にご飯が食べられる機会なんてなかなかない。こうやって家じゃ作れないものを食べられるのも良い」と笑顔で話してくれました。

また、別日に開催されたIMAいなり食堂では、用意されていた85個のお弁当が、1時間程度であつという間になくなってしまふほどの大にぎわい。会場は子どもたちが楽しそうに遊ぶ声や、高齢者が子どもたちにクリスマスリースの作り方を優しく教える場面を見ることができ、様々な年代の人が交流できるみんなの居場所だと実感できます。副会長を務める丹羽尊司さんは、IMAいなりについて、こう話します。

「普通に暮らしていると、新しく人と関わりを持つことはなかなか難しい。だからこそ、IMAいなりが、誰でも気軽に訪れることのできる場所となることで、少しでも人と人とのつながりを作ることができたら嬉しく思います」

IMAいなりを通して生まれた、「人のつながり」が地域の力になると実感したのは緊急時だと言います。予期せぬ災害時に、スタッフやいつも利用している人たちと連絡を取り合うことで互いの無事を確認し合えたとのこと。「人との関わりや、地域に知り合いがいるということが大事だと思っています。居場所となれる場所が、地域にいくつもあるのも、少しでも利用してもらえたら嬉しく思います」と丹羽さんは話します。もしもの時に備えるためにも、知識や備品だけでなく、日常的に近所の人との関わりを持っておくことの重要性を教わるエピソードでした。



副会長 丹羽 尊司さん

IMAいなり

IMAいなりは、高齢者の日常生活の充実や社会参加を図る生活支援体制整備事業から生まれた活動のひとつです。お茶をしながら、お話・麻雀など、思い思いに過ごせます。

☑ 毎月第2・4㊦ 11時～15時 ☎ 100円

IMAいなり食堂

誰でも利用でき、手作りの食事と楽しい団らんを過ごせる地域食堂です。

☑ 毎月第3㊦ 12時～14時30分

☎ 高校生まで無料、大人300円

📍 稲荷コミセン
 📍 草加市社会福祉協議会
 ☎ 932-6770 📠 932-6779

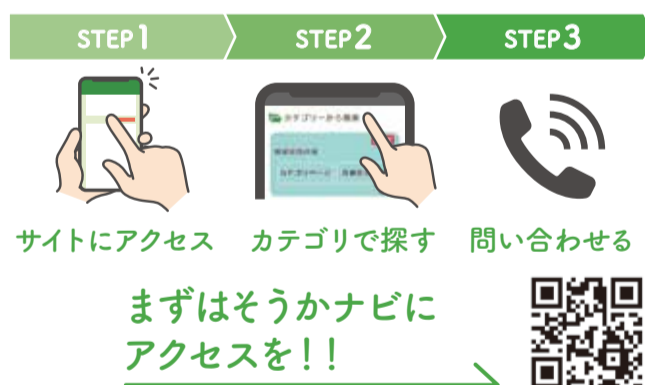
地域の居場所を探す

今回紹介した情報以外にも、各地域に高齢者向けのつどいの場や交流できる催しがあります。相談窓口や講座が受けられる情報も含め、一つのサイト「草加市地域資源情報サイト:そうかナビ」にまとめましたので、ぜひご利用ください。

例えば、なにができる場所なの?
 どこにあるの?
 誰が参加できるの?
 どんな相談を受けてくれるの? など



今まで利用したことのない人でも、わかりやすく簡単に情報が取得できます。



地域のつながり、支え合い



広報課 職員

つどいの場参加者の皆さんから退職や子どもの独立、家族との別れなど様々な経験を伺う中で特に印象に残ったのは「利用者の女性同士が、夫のことを話題にしている場面を見て、生前の妻も、もしかしたら同じ気持ちだったのではないかと自身のことを振り返ったという男性のエピソード。多様な人生経験を持った人が集う場所だからこそ、年齢・性別に関わらず、新たな気づきや発見をもたらす場となっていることを実感しました。

初めての場所に訪れることは勇気が出ないという人もいらっしゃると思いますが、スタッフの皆さんは待っています。おしゃべりや交流が苦手でも、居心地が良ければいてくださるだけで良いと話します。互いの違いを認め合い、時に家族のように声を掛け合う「つどいの場」は、一人ひとりの居場所になっていると感じました。

